

Public Relations

広
報



<http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/>



今月の表紙 おやつづくり ~ 入園したばかりの青葉園児がホットケーキづくりに挑戦です ~

まちの話題

全国小学生ソフトテニス大会でスマッシュ！
活汲中学校が全国リコーダーで念願の金賞に輝く

温故知新

波乱の人生周囲の親切

西2条 山根アサ子 さん

2007.5
NO.533

来年の全国大会へ飛躍を誓う
全国ソフトテニス大会でスマッシュ！

4月10日、全日本小学生ソフトテニス大会（千葉県白子町開催）に参加した4選手が町長室を訪れ、大会成績を報告し、来年の全国大会への飛躍を誓いました。

4年生以下の部門には、全国各地から156チームの強豪が参加し、河野斗夢君と佐藤雪路君ペアは予選リーグを全勝で突破、ベスト32に入りました。上杉昌輝君と細川源生君ペアは大会の雰囲気呑み込まれ、予選リーグ全敗と残念な結果に終わりました。

4人は全国大会を振り返り、「3位以内の目標を達成できず悔しい」「来年も全国大会出場を目指して頑張りたい」と話してくれました。

佐藤多一町長は「悔しい思いをしたと思うけど来年に向けて練習を頑張ってください。」と激励の言葉を4人に送りました。



町長室を訪れた【右から】河野君・佐藤君・上杉君・細川君

全日本リコーダーコンテストで快挙
活汲中学校が念願の金賞に輝く

3月28日、東京で開催された全国リコーダーコンテストで活汲中学校が、中学生合奏の部で念願の金賞を獲得、小学生合奏の部でも3年連続で、銀賞を受賞しました。今回の大会には韓国、台湾の海外を含め約120チームが参加しました。

5年越しの金賞獲得に地域や学校関係者からは祝福の声が上がっています。

3月30日、全国大会の報告に訪れた岩崎勝悟君（現中学1年生）は「銀賞は残念だったけど楽しく演奏できました。」

山岸胡桃さん（現高校1年生）は「今回の金賞受賞はたくさんの方に応援してもらったおかげです」と佐藤多一町長にお礼を述べました。



念願の金賞を獲得した活汲中学校、町長室で喜びの報告

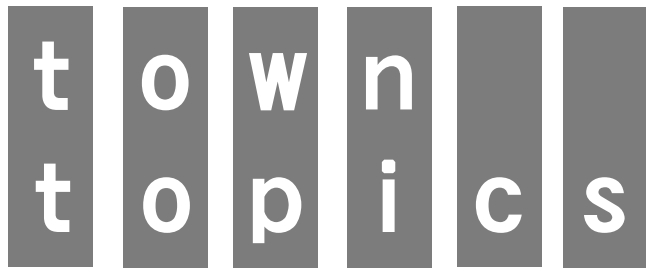
地域力を住民と行政の力で
90人が参加したまちづくり講演会



3月27日、町民会館でまちづくり講演会（津別町自治会連合会主催）が開催され、講師の矢ヶ崎紀子さん（日本総合研究所主任研究員）が「住民と行政の協働で地域力を高めよう」をテーマに講演しました。

矢ヶ崎さんは「地域を一番知っている住民こそがふさわしい地域づくりができる。地域社会の維持と充実には総力戦です」と訴え、公園づくりプロジェクトを成功させた熊本県旧宮原町や廃校を宿泊施設として運営させた広島県安芸高田市川根地区などで頑張っている事例を紹介しました。

会場を訪れた方は矢ヶ崎さんの話を熱心に聞き入り、地域力の大切さを学びました。



まちのわだい

狭心症や心筋梗塞の原因と予防
健康はつらつ講演会開催

3月22日、中央公民館で健康はつらつ講演会（町自婦連、赤十字奉仕団共催）が開催され、参加した約140名は、心臓病をはじめ生活習慣病について学びました。

初めに町の石崎佐枝子保健師が「心臓病で倒れる前にはこんな病気が隠れている」をテーマに、高血圧や狭心症、心筋梗塞などの生活習慣病で多くの高齢者が入院、通院している現状を報告しました。



次に、津別病院の日下貴文副院長が「胸痛をきたす疾患について」をテーマに狭心症や心筋梗塞など胸痛の原因と予防について講演がされました。

そして、胸痛の原因を自己診断できる設問を紹介し、診察を受けるときには、胸痛が起きたときの状況や頻度をくわしく医師に説明するように呼びかけました。

新山準一さんより善意の寄付
町の地域防災に願いを込めて



4月3日、津別町字幸町の新山準一さんが町長室を訪れ、町の地域防災のために役立ててほしいと多額の寄付をされました。

新山さんは「消防団で50年間お世話になり、今年消防庁長官表彰をいただいたこと、両親が津別町で83年間お世話になったことに対して感謝を込めて寄付をさせていただきました」と話してくれました。

寄付を受けた佐藤多一町長は「多額の寄付をいただきありがとうございます。町のために大切にに使わせていただきます」とお礼を述べていました。

新入学生の安全な登下校を願い
津別町防犯協会が防犯ベルを寄贈

4月3日、津別町防犯協会（水上博会長）の関係者が教育委員会を訪れ、新入学生50人分の防犯ベルを寄贈しました。今年の防犯ベル「身の用心」は子どもの手のひらに収まる小型サイズで、ストラップを引くと大音量で危険を知らせます。水上会長は「新入学生の登下校の安全に活用してほしい。」と話してくれました。7年連続の寄贈に阿部教育長は「見守り隊としてもご協力いただき感謝しています」とお礼を述べました。



新年度を迎え、ホテルフォレスターではゆきどけ豆腐鍋をメニューに追加し、残雪が残るフォレスターで温泉と一緒に楽しんでほしいと呼びかけています。

木綿と絹豆腐を昆布のだし汁で煮込むと豆腐がとけだし、のど越しがよくプリンを食べているような食感。豆乳や湯葉も楽しめ、お腹に優しくとてもヘルシー。これはだし汁に意味があります。ゆきどけ豆腐鍋は4月限定プランですが、好評につき5月も続けることになりました。勝矢浩敏料理長は「サービス価格でお待ちしています。とろける湯豆腐を皆さんに味わってほしいです」とPRしました。



とろける食感が大好評！
フォレスターに新メニュー登場

津別町の作品が3年連続入賞
迫田成美さんが知事賞受賞

4月11日、小学生を対象にした林野火災予防のポスター部門で北海道知事賞に入選した迫田成美さん（現中学1年生）に山



火事予防対策協議会の席上で佐藤正敏副町長から表彰状と記念品が伝達されました。

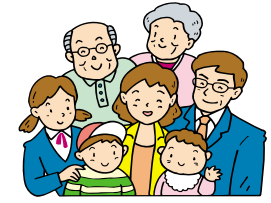
全道1317作品から選ばれた迫田さんのポスターは、山火事の恐ろしさが一瞬に伝わってくる各審査員からも高い評価を受けました。

入選した迫田成美さんは「火の怖さをみんなに知ってもらいたい気持ちで描きました。知事賞がもらえてとてもうれしいです」と笑顔で話してくれました。

町税はまちづくりの貴重な財源です

5月31日までに必ず納めてください！

行政サービスの貴重な財源
町民のみなさんに納めていただいている税金は、まちづくりの貴重な財源として保健・医療・福祉サービス・公共施設の維持管理などに使われています。



津別町の滞納対策

納税は法律によって定められている国民の義務ですが、税の滞納額が増え続けているのが現状です。町では、滞納者に対して電話や夜間の訪問徴収、督促状や催告書の発布、分納指導などさまざまな徴収対策に取り組んでいます。



それでも解消できない場合には税負担の公平性を確保するため、滞納者の財産を差し押さえるといった法的措置も行っています。

国民健康保険税の滞納

特別な理由もなく保険税を納付しない人は、有効期限の短い保険証が交付されます。また、納期限から1年を過ぎても滞納を続けていると被保険者資格証明証が交付され、医療費の全額を支払うことになります。

厳しい姿勢で収納対策

町では今後とも滞納を予防し、税負担の公平性の維持と行政に対する信頼の確保を図るため、特別な理由がなく滞納し、誠意の見られない悪質な滞納者に対しては、断固たる姿勢で収納対策に当たっていきます。

納税相談・問い合わせ先 役場住民生活課収納係 ☎ 76 - 2151 内線 218

**悲惨な交通事故の撲滅を誓つ！
交通安全推進町民大会開催**
4月12日、町民会館で悲惨な事故の撲滅を誓う津別町交通安全推進大会が開催されました。
大会には町内の事業所や自治会関係者のほか、子どもやお年寄りなど200名の参加がありました。小中学生を対象にした作文・交通安全標語・イラストの表彰が行われ、佐藤智恵理さん、本間海人くん、柳沢晃羽くん、佐藤ひかりさんら12人が表彰され、佐藤多一町長より表彰状と記念品が送られました。
その後、交通事故死「ゼロ日運動」の確認と各団体代表者の決意表明が行われました。最後に安全講話として美幌警察署の三室裕好地域交通課長より去年町内で発生した交通事故についての安全講話が行なわれました。



交通標語小学生の部で最優秀賞を受賞した本間海人君



バイオマス燃料として有効活用
単板と合板の第2製造工場が落成

丸玉産業株式会社と津別単板協同組合が、昨年6月から着工し、建設を進めてきた第2工場が完成。3月28日に落成式が行なわれました。
落成式では、関係者によるテープカットのあと、丸玉産業株式会社大越修治社長がスイッチを入れ、機械を起動させました。完成した工場の総工費は85億円で広さは約2万5千㎡に及びます。カラマツとトドマツを原料に年間9万3千㎡の合板を生産し、第1工場と合わせると年間18万㎡になります。特にバイオマスエネルギーセンターは両施設から排出される樹脂や木くずを工場の燃料として利用できることで化石燃料を一切使わず、1次エネルギー使用量の削減と二酸化炭素の排出量の削減にも大きな貢献となります。

落成式では関係者がテープカットを行いました

佐藤多一町長と地域担当連絡員が各自治会を訪問し、町民の方と津別の将来について直接意見交換を行うまちづくり懇談会が4月16日からスタートしました。
初日の活汲地域農業研修センターには、活汲第1と活汲中央自治会の15人の方が参加し、上野住民生活課長から「津別町のしごと」を参考に19年度の予算や財政状況の説明を受けました。意見交換では「あいおい道の駅の名称について」「津別高校の振興対策について」「今後の農業情勢について」など多くの意見や質問が出されました。
まちづくり懇談会は6月末まで予定されており、町では多くの方の参加を呼びかけています。



直接対話を全自治会で
まちづくり懇談会がスタート！



大きな声で「いただきます」
新1年生がはじめての給食
4月12日は活汲小学校、4月13日は津別小学校で新1年生が初めての給食を味わい、「とてもおいしい」「たくさんおかわりするよ」と元気な声があがりました。
津別小学校(堀一雄校長)の新1年生43人は、4人の先生に給食センターの調理員さんたちが腕によりをかけた給食メニューのご飯・味噌汁・牛乳に「豚肉のクルミ炒め」と「小松菜ナムル」を食器によそってもらった後、児童たちは元気に「いただきます」と声を合わせ初めての給食をお腹いっぱい楽しみました。
ほとんどの児童たちがおかわりをするなど教室の中はおいしそうなおいと笑顔であふれていました。

子どもたちを事故から守る 西区老人クラブが交通安全啓発



西区老人クラブ(田島利男会長)では地域の小中学生が悲惨な事故に遭わないよう交通安全街頭啓発を行っています。
啓発活動は15年前から春と秋の年2回実施され、この日も西町寿の家と林石スタンド前には黄色い端を手にしたクラブの皆さんが、横断歩道を渡る子どもたちに「おはよう」と声をかけながら交通安全を呼びかけていました。
田島会長は、北見津別線は交通量が多く、死亡事故も発生しています。子どもたちが交通事故に遭わないよう今後も啓発を続けていきますと話してくれました。

みんな車に気を付けて 青葉幼稚園で交通安全を学ぶ



4月12日、青葉幼稚園で春の交通安全教室が開催され、町の交通安全担当者が40人の園児たちに「青になっても左右を確認しましょう」「横断歩道を渡りましょう」「道路に飛び出してはいけません」と呼びかけ、交通安全のぬりえをみんなにプレゼントしました。
最後に園児たちはアニメビデオ「とびだしチャダメ」を見ながら、道路にはたくさん危険があるので絶対遊んではいけないことを学びました。
「ドライバーのみなさん、スピードダウンに心がけましょう」。

音楽と一緒に歩んで行きたいです

高橋 のぞみ さん



たかはし のぞみ さん / 昭和63年10月生まれ
北見商業高校卒業後、津別町商工会に勤務 / 新町

青春

くろ-ずあつぱ

今年の4月から津別町商工会に勤務している高橋のぞみさんにお話を伺いました。

現在、書類の受付や発送業務を担当。「電話が鳴るとドキッとします。お客様の顔と名前がまだ一致しないので早く覚えたい」

地元での就職を希望していた高橋さん。「学校で商工会の求人票を見てすぐ応募しました。就職が決まって家族も喜んでくれました。」

音楽鑑賞が趣味の高橋さんは中・高校と吹奏楽部で金管楽器を担当。今はサウンドトラックで聴いた二胡（中国の楽器）の音色が気に入って通販で即決購入。「でも音が響くので土曜日と日曜日しか練習ができないのが残念です。」

最近うれしかったことは、昨日、車の免許が取れたことです。運転はまだ怖いので町内限定です。練習して買い物や各校の定期演奏会を聴きに行きたいです。(笑)

今は仕事を最優先に頑張りたいと話す高橋さん。「仕事が落ち着いたら吹奏楽団に入ってこれからも音楽にずっと携わっていきたいです」と話してくれました。

温故知新

【349】

波乱の人生 周囲の親切

山根アサ子 さん



やまね あさこ さん / 昭和5年美幌町字田中で出生 / 造林、土木などに従事 / 家庭菜園や花づくりに励む / 77歳 / 西2条在住

玄関を入ると、「にじつと」屈託のない笑顔で居間に招かれ「私は特に人に話すようになりつばな経歴はないけど」と遠慮がちに山根さんは人生77年を語り始めた。

昭和5年、美幌町字田中で10人兄弟の4女として生まれ、当時は馬耕で朝早くから夜、暗くなるまで毎日、豆類や芋を作り、一生懸命に働き25歳のとき、町内の木材加工会社で働いていた山根良治さんと結婚。一男一女をもつたが幸せも長く続かず、昭和54年、夫である良治さんを42歳で亡くし、さらに長男も18歳のとき、交通事故

故で亡くすなど波乱の人生を歩んできた。夫、子どもと相次いで亡くしたときは「頭の中が真っ白となり、どう生きていくか悩んだが周りの人に励まされ、それを糧に前向きに考え、資格などはないが仕事の誠実さを周囲の人が認めてくれたことが嬉しい」と話してくれた。当時も今も、女一人の力で子どもを育てていくことは容易ではないが生活をするため馴れない造林の仕事も23年間続け、その後も土木工事などのいろいろな仕事している。「働くことが好きだから、いろいろな仕事ができることが人生を挫折しないかつた原動力ですよ。」と照れながら優しく微笑み、今は北見、札幌市に住む息子、娘たちが正月や休みの日に顔を見せてくれるのが楽しみで、病氣一つせず健康だから周囲の人と楽しく過ごしている。「一人での生活は寂しくない」と楽しそうに話してくれた。

暮らしを支える

税

町税の納付は口座振替制度の「ご利用を

町の税金は、北見信金津別支店（役場派出所・本店・支店）、網走信金津別支店、津別農協、北洋銀行美幌支店、道内全ての郵便局で納付することができます。

納付忘れがなくなります
「日中は仕事で金融機関に行くことができない」「納付をつい忘れてしまつた」方は、口座振替制度のご利用をぜひお勧めします。

この制度を利用すれば預金口座から振替によって納税することができますので、金融機関に行く手間が省け、納付忘れもなくなりとても便利です。手続きはとても簡単です。

手続きは、口座振替をする口座の印鑑、預金通帳と納税通知書を持参して町内の各金融機関で手続きをしてください。振替口座の変更がなければ毎年手続きをする必要はありません。

なお、口座振替の手続きをされた日によっては、直後の納期限に間に合わない場合がありますので、手続きの際には金融機関に確認をお願いします。

5月には固定資産税第1期、軽自動車税全期分の納付月です。納期限は5月31日（木）です

健康いきいき

成年後見制度って、なに？

エーツ、40万円！
74歳で一人暮らしをしているおばあちゃん宅を訪れた娘の花子さん。部屋の中に新しい羽布団が置いてあり、おばあちゃんは「よくわからないけど親切なお兄ちゃんが出てきて、これを使って。寝心地がいいよ」と布団を置いていった」とのこと。よく見るとそばに羽布団購入40万円の契約書が・・・。

高齢者の世帯を中心にこういった悪質な訪問販売や住毛リフォームの事件が後を絶ちません。包括支援センターが相談に応じています。

昨年4月から役場内に設置された「地域包括支援センター」は、福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支えるために新設されました。冒頭の訪問販売の被害にあったおばあちゃんのようなケースも相談に応じています。

成年後見制度の利用を
このおばあちゃんのように判断能力が不十分になった人が、不利な契約を結んで権利や財産を侵害されないよう守る制度が「成年後見制度」です。成年後見制度は、本人の権利擁護や成年後見制度の相談は、お気軽に「地域包括支援センター」にご相談ください。

見制度」です。成年後見制度は大きく2つに分けられ、家庭裁判所に支援する人を決めてもらう「法定後見」と、判断能力がしっかりしているうちに将来、支援する人を自分で決めておく「任意後見」があります。

後見人が財産管理や契約行為を行ないます。
法定後見はさらに、権限の強い順に「後見」「補佐」「補助」の3つに分類されます。日常生活にかかわる契約（介護サービス利用、施設の入退所など）と、財産管理（預金の出し入れ、不動産管理や処分など）を、裁判所が選任した後見人などが本人に代わって行ないます。悪質な訪問販売で高価な品物を買ったり、相続、土地などの売買などで本人の不利益にならないよう保護・支援することができま

平成19年度建設工事等の発注見通しに関する公表

津別町が本年度に発注することが見込まれている建設工事について、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」第7条および同施行令第5条の規定に基づき、下記のとおり公表します。

平成19年4月5日

問い合わせ先 役場管理係 ☎ 76 - 2151 内線 250・252

工 事 の 名 称	場 所	期 間	種 別	概 要	入札・契約の	
					方 法	時 期
1 町道区画線設置工事	町内一円	40日	土木	中央線・路側線・ドット線	指名競争入札	5月
2 美園橋伸縮装置補修工事	共和・豊永	75日	土木	伸縮装置補修 L=16.86 m	指名競争入札	5月
3 永代橋伸縮装置補修工事	達美	75日	土木	伸縮装置補修 L=9.47 m	指名競争入札	5月
4 町営住宅屋根塗装工事	活汲・共和	40日	塗装	屋根塗装 3棟	指名競争入札	5月
5 町営住宅屋根塗装工事	旭町	40日	塗装	1棟6戸	指名競争入札	5月
6 町道106号線改良舗装工事	西町	75日	土木	L=86 m W=5.5~4.0 m	指名競争入札	5月
7 生活改善センター屋上防水改修工事	幸町	60日	建築	屋上防水改修	指名競争入札	5月
8 町営住宅火災報知器設置工事	町内一円	60日	消防設備	194戸 350個	指名競争入札	7月
9 LAN配線工事	幸町	30日	電気	行政システム用	指名競争入札	6月
10 町道2号線外舗装補修工事	町内一円	64日	土木	舗装補修	指名競争入札	7月
11 公衆浴場機器等補修工事	幸町	70日	設備	ボイラー等給水・給湯設備改修	指名競争入札	7月
12 公衆浴場梁補修工事	幸町	80日	建築	梁改修	指名競争入札	7月
13 町道18号線改良舗装工事	高台町	75日	土木	L=235 m W=4.0 m	指名競争入札	8月
14 浄化槽設置工事	町内一円	30日	管	合併浄化槽 5~10人層 3基	指名競争入札	随時

新月額保育料（7月1日から適用されます）

各月初日の入所児童の属する世帯の階層区分		月額保育料	
階層区分	定 義	2歳以上	2歳未満
第1階層	生活保護法による被保護世帯（単給世帯を含む）	0	0
第2階層	第1階層を除く前年度分及び当該年度分の町民税非課税世帯	3,000 (1,500)	10,000
第3階層	第1階層、第2階層及び第5階層から第7階層を除き、町民税の額の区分が次の区分に該当する世帯	5,000 (3,500)	15,000
第4階層	前年度分及び当該年度分の町民税の所得割が課税されている世帯	7,000 (4,900)	20,000
第5階層	前年分の所得税課税額が72,000円未満世帯	9,000 (6,300)	25,000
第6階層	前年分の所得税課税額が72,000円以上180,000円未満世帯	11,000 (7,700)	30,000
第7階層	前年分の所得税課税額180,000円以上世帯	13,000 (9,100)	35,000

この表の第2階層から第7階層の月額保育料欄の（ ）内の金額は、当該階層に属する世帯から2人以上の児童が入所している場合における、その2人目以上の児童に適用する月額保育料とする。定義のうち、町民税課税世帯に係る前年度分は、4月から6月分に適用し、当該年度分は7月以降の月額保育料に適用する。また、所得税課税世帯に係る月額保育料は、4月から6月分は前々年分の、7月以降は前年分の所得税課税額を適用する。

7月1日から保育料が変わります！

保育料の改定

左表のとおり保育料が変わります
延長保育時間の変更

変更前 7:00 ~ 8:00

15:30 ~ 17:30

変更後 7:30 ~ 8:00

15:30 ~ 18:00

休業日の追加

① 3月29日～3月31日

② 国民の祝日や日曜日に保育所行事を行った場合の翌日

③ その他町長が認めた日

入所基準（年齢判定基準日）

2歳未満は、入所承認日において生後6カ月とする

問い合わせ先 役場福祉係

☎ 76 - 2151 内線 299